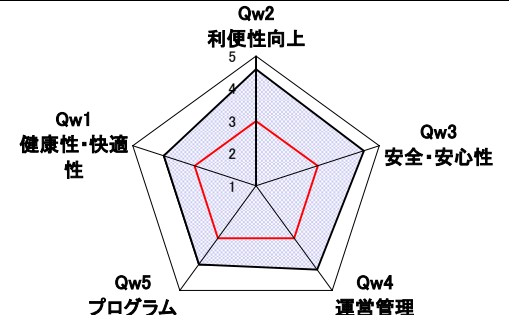
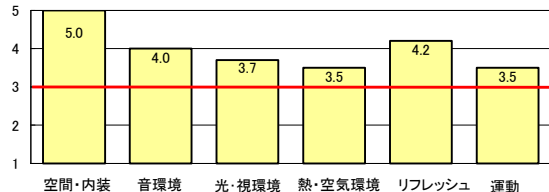
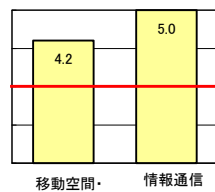
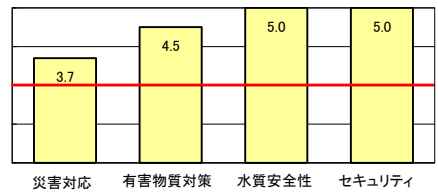
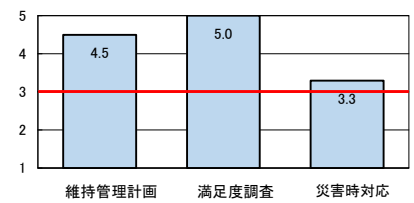
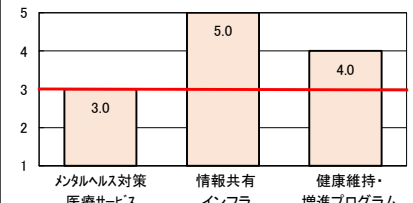
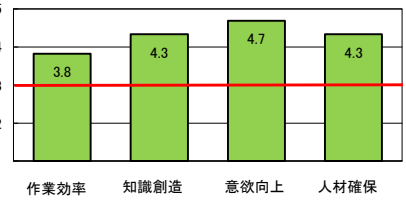


CASBEE®-ウェルネスオフィス | 評価結果 |

■使用評価マニュアル：CASBEE-ウェルネスオフィス2021年版 ■使用評価ソフト：CASBEE-WO_2021(v1.1)

1-1 建物概要			1-2 評価パターン	
建物名称	(仮称)錦通桑名町ビル	階数	地上13F、地下1F	評価対象
建設地	愛知県名古屋市中区	構造	S造	パターン 1
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	2,900 人	1-3 外観
地域区分	6地域	年間使用時間	2,700 時間/年(想定値)	
建物用途	事務所	評価の段階	設計段階(実施設計・施工)評価	
竣工年	2025年10月 予定	評価の実施日	2025年4月25日	
敷地面積	2,442 m ²	作成者	鹿島建設株式会社中部支店	
建築面積	1,849 m ²	確認日	2025年4月25日	1-3 外観
延床面積	25,811 m ²	確認者	鹿島建設株式会社中部支店	

2-1 総合評価	2-2 大項目の評価(レーダーチャート)
Rank: S 78.9 /100  S ランク:★★★★★ > 75 A ランク:★★★★☆ ≧ 65 B+ランク:★★★★ ≧ 50 B-ランク:★★★ ≧ 40 C ランク:★★ < 40	

2-3 中項目の評価(バーチャート)		
基本性能		
Qw1 健康性・快適性 Score: 4.0 	Qw2 利便性向上 Score= 4.6 	Qw3 安全・安心性 Score= 4.5 
運用管理 Qw4 運営管理 Score 4.2 	プログラム Qw5 プログラム Score = 4.0 	参考:知的生産性の視点に基づいた評価 

3 設計上の配慮事項		
総合 伏見の新と旧が混在する独特の雰囲気を持つ地域にふさわしい、新たな顔としての存在感あるデザインとしつつ街の連続性に配慮する事をコンセプトとしている。 また「サステナビリティ(持続可能な社会に対する環境配慮)」と「ウェルネス(健康・快適・安心の追及)」に配慮された次世代型テナントオフィスである。		
Qw1 健康性・快適性 ・執務空間内に柱がなく開放的執務空間を計画可能。 ・設計床荷重の割増、ベビースペースを計画。 ・執務者の作業環境に配慮した光環境を計画している。	Qw2 利便性向上 ・ロビー動線上に会話を誘発するような空間を計画。 ・円滑化誘導基準を満たし利便性に配慮 ・コンセント容量、通信用設備スペースを十分に確保。	Qw3 安全・安心性 ・建築基準法の1.25倍以上の耐震性能を有している。 ・非常発電機により建物の基幹機能への電力供給可。
Qw4 運営管理 ・防汚性に配慮した材料の使用、壁掛式便器の採用等。 ・維持管理計画や中長期保全計画の立案等。 ・入居者に対する満足度調査を実施する計画としている。	Qw5 プログラム ・掲示板によりビルサービスやイベント情報を円滑に周知する計画である。	その他 -